

住まいづくりネットワーク九州・沖縄 設計施工基準チェックシート《RC・SRC造》

まもりすまい保険設計施工基準に加え、住まいづくりネットワーク九州・沖縄の設計施工基準に適合するよう、下記のとおり設計施工します。

○コンクリートの品質等

部 位	仕 様
使用するセメント (右記のいずれか)	<input type="checkbox"/> ポルトランドセメント (日本工業規格 R5210) <input type="checkbox"/> フライアッシュセメント (日本工業規格 R5213) <input type="checkbox"/> 高炉セメント (日本工業規格 R5211)
コンクリートのスランプ (右記のいずれか)	<input type="checkbox"/> コンクリート強度が $33\text{N}/\text{mm}^2$ 未満 : 18cm 以下 <input type="checkbox"/> コンクリート強度が $33\text{N}/\text{mm}^2$ 以上 : 21cm 以下
コンクリートの単位水量	<input type="checkbox"/> $185\text{kg}/\text{m}^3$ 以下
コンクリート中の空気量	<input type="checkbox"/> 4%~6% <small>(※日最低気温の平滑平均値の年間極値が 0°Cを下回る場合)</small>

○最少かぶり厚さ (A欄、B欄のいずれかによる)

部 位		仕 様	
		<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B
普通コンクリートの水セメント比		55%以下	60%以下
直接土に接しない部分	耐力壁以外の壁、床、屋根	屋 内	20mm 以上
		屋 外	30mm 以上
直接土に接する部分	耐力壁、柱、梁	屋 内	30mm 以上
		屋 外	40mm 以上
直接土に接する部分	壁、柱、梁、基礎の立ち上がり部分	40mm 以上	50mm 以上
	基礎(立ち上がり部分、捨てコンクリート部分を除く)	60mm 以上	70mm 以上

※外壁で屋外に面する部位をタイル貼り、モルタル塗り、外断熱工法による仕上げとする場合は、屋外側の部分に限り 10 mm減ずることができる。

事業者名 _____